



報道発表資料の配付日時 12月25日 (金) 13時00分

発表項目 (行事名)	道立真駒内公園屋外競技場のスケートリンク利用休止について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○真駒内公園屋外スケートリンクにおいて、今冬の使用開始に向け12月上旬より製氷作業を開始したところ、埋設パイプより大量の冷却液の漏れが発生。</p> <p>○補修には最短でも数ヶ月を要することから、今冬の屋外スケートリンクの利用を休止する。</p> <p>詳細は別紙による。</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	広く利用者の皆様へ周知を行いたいため、ご協力をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担当 (連絡先)	建設部まちづくり局都市環境課 (担当者: 菅原、山田) TEL ダイヤルイン 011-204-5571 内線 29-613		

道立真駒内公園屋外競技場のスケートリンク利用休止について

○真駒内公園屋外スケートリンクにおいて、今冬の使用開始に向け12月上旬より製氷作業を開始したところ、埋設パイプより大量の冷却液の漏れが発生。

○補修には最短でも数ヶ月を要することから、今冬の屋外スケートリンクの利用を休止する。

1 施設の概要

- ・屋外競技場スケートリンク
 - 昭和45年 国により、冬季オリンピック札幌大会の競技施設として竣工
 - 昭和62年 既存リンクの上に、新たな設備を国が施工
(現リンクは施工より33年が経過)
 - 平成12年 真駒内競技場を国から道へ所管替え
 - 1周400m(埋設パイプにより冷却してリンクを作成)
 - 昨冬利用者(R2.1~R2.2) 約6,000人

2 今後の予定

- ・利用休止に当たり競技団体等と調整を行うとともに、利用者に対し今冬の利用休止をHP等で広く周知。
- ・来冬の使用に向け、補修方法の調査検討を実施。

3 その他

- ・道立真駒内公園屋内競技場スケートリンクについては、12月26日(土)より一般開放予定。
- ・屋外競技場のうち、トレーニング室については、通常通り開放。